

斉藤 綾美 (SAITO Ayami)

1974 年生まれ。専攻は、地域社会学。2006 年、博士後期課程修了。専門研究員。

インドネシアにおけるプライマリ・ヘルス・ケア政策の展開、地方分権化に伴う地域構造の変動に関心がある。インドネシアの住民保険組織である、ポスヤンドゥを手がかりにして、インドネシアの「開発」と住民参加について研究している。

現在は、日本学術振興会特別研究員 (PD, 2007 年 4 月 ~)

主要業績

論文

- ・ 2006, 「地域保健活動とカンボンの女性の生活」『アジア遊学』90: 88-105.
- ・ 2006, 「インドネシアの地域保健活動の成立と展開 地域社会からみた『開発の時代』」(東北大学大学院文学研究科 2005 年度博士学位論文)
- ・ 2005, 'Safety-Net Function of Urban Neighbourhood Organization: a Case of Community Health Organization in Jakarta' (a paper presented at the Asia Pacific Sociological Association's 7th Conference, in the form of CD-ROM, November/2005)
- ・ 2005, 「『実践コミュニティ』としての地域保健活動 メガシティ・ジャカルタ郊外地区の事例」『日本都市学会年報』vol.39.
- ・ 2005, 「地域社会からみた『開発の時代』 ポスヤンドゥの遡及的分析」『地域社会学会年報』第 17 集, 地域社会学会.
- ・ 2005, 「ポスヤンドゥ活動の歴史的展開 チキニの場合」吉原直樹編『アジア・メガシティと地域コミュニティの動態 ジャカルタの RT/RW を中心にして』御茶の水書房.
- ・ 2005, 「ポスト・スハルト期のポスヤンドゥ活動 ソーシャル・セーフティ・ネット・プログラムの実施をめくって」吉原直樹編『アジア・メガシティと地域コミュニティの動態 ジャカルタの RT/RW を中心にして』御茶の水書房.
- ・ 2001, 「C. オッフエのポスト福祉国家の視角 地域内循環をめくって」『地域社会学会年報』13:133-146.
- ・ 2000, 「防災福祉コミュニティの形成に関する予備的考察 仙台市消防団を事例に」『日本都市学会年報』34:55-66.

翻訳

- ・ 2003, (ジョン・アーリ)「資本主義的生産、科学的管理、サービス階級」『場所を消費する』法政大学出版局.
- ・ 2003, (ジョン・アーリ)「観光のまなざしと環境」『場所を消費する』法政大学出版局.
- ・ 2005, (ジャカルタ首都特別区)「クルラハン委員会に関するジャカルタ首都特別区地方条例 2000 年第 5 号」吉原直樹編『アジア・メガシティと地域コミュニティの動態 ジャカルタの RT/RW を中心にして』御茶の水書房.
- ・ 2005 年, (単独訳(インドネシア共和国内務・地方自治省))「インドネシア共和国内務・地方自治大臣回覧文書 2001 年 6 月 13 日, 411.3/1116/SJ 号」(吉原直樹編『アジア・メガシティと地域コミュニティの動態 ジャカルタの RT/RW を中心にして』御茶の水書房.
- ・ 2005 年, (国家家族計画庁ジャカルタ首都特別区事務所)「前繁栄プラス世帯のための特別操作米実施手引」(吉原直樹編『アジア・メガシティと地域コミュニティの動態 ジャカルタの RT/RW を中心にして』御茶の水書房.

リンク

外部資金

- ・ 文部科学省アジア諸国等派遣留学生プログラム (平成 13 年度): 2001 年 10 月 ~ 2003 年 9 月

- ・東北大学大学院文学研究科21世紀COE拠点リーダープログラム、リサーチアシスタント：2005年4月～2006年3月

研究歴

- ・2001年10月～2003年9月：インドネシア大学日本研究センター客員研究員（文部科学省アジア諸国等派遣留学生プログラムによる派遣）
- ・2004年7月～2004年9月：インドネシア大学社会政治学部グローバル市民社会研究所客員研究員
- ・2006年2月～2006年3月：インドネシア大学社会政治学部東アジア協力研究所客員研究員

他

研究カテゴリ